

---

# 進 ~ヴァンパイアの伝説~

y u

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

進　　〜ヴァンパイアの伝説〜

### 【Nコード】

N9581R

### 【作者名】

yu

### 【あらすじ】

古くから伝わるヴァンパイア伝説…  
どここの家もそうだが「にんにく」と「くい」を持っている。  
学校も行かずに、家の中にいるだけ…  
でも僕たち5人は、ヴァンパイアがいるとは思ってなかった。  
あの『城』に行くまでは…

## 第1章 始まり

約5年前、僕たちは、平凡な日々を楽しんでいた…

しかしある日、「山田 けいすけ」という名の子が何処かに行ってしまった。

それっきりだ…

毎日毎日誰かがいなくなっている…

それから「吸血鬼」<ヴァンパイア>がいると騒ぎ始めたから探してくるというわけ。

だからお母さんに聞いたら

「だめ。殺されるから…もし、あんたが殺されたら…だからあの『城』には行っちゃだめ。いいね」

とお母さんが途中から泣きながら言った。

でも、ぼくは、

「友達と決めたんだ。行くなって。だからお母さんがなんと言おうと行くんだ。ごめんね…」

と思いつながら準備した。

## 第1章 始まり（後書き）

これはまだまだ続きます。

小5の僕が書いたんでまだまだただけど精一杯頑張るんでぜひ続きも読んでください！

たまに更新します。

## 第2章 城の中へ！！前編

朝三時、城の前に行った。

「おせーぞ」とじん、

「やっと来たか」とげん、

「早く行こう」とりおん、

「こ…怖いんだけど」とれん。

それと僕「進」。

さーいよいよ出発しようとしたんだけど…

城の前にたくさんの人が、

「どうしたんですか」と言いながら行くとお母さんが倒れてた。

たぶんここに来ることをわかってて、

「おかあさーん」

泣いた。

ただどこかで立ちどまったらだめだ！！

強く強く前へいかなければならないんだ！！

お母さんは、病院に行った。

さあいよいよ城の中へ潜入だ。

ところがまたしても事件が…

第2章 城の中へ！前編（後書き）

今回も頑張りました！

### 第3章 城の中へ！！後編

「門：門が開かねー」とじん

「へっへー俺秘密の入口知ってんだー」とげん

「えっ嘘ーじゃ入れるね」とりおん。

中に入った。

草木が邪魔だ。

すると「シユシユ」っと前から矢が！

「うわっ」と思ってたじゃがんだ。

なんとかよかれた。

よけたとおもった瞬間！

床が開き落ちそうになった：ところをげんが助けてくれた。

「ここは、トラップがいつぱいで、危険だ。」

そう思ってるとう口に着いた。

「…」

ぼう然と黙った。

さあいよいよ中へ入るぞーっ身を引き締めて中へ入った。

第3章 城の中へ！！後編（後書き）

今回もがんばっちゃいました！

次もおたのしみに ミ

## 第4章 城の中前編

とうとう城の中へ入った。

中はとても不気味だ。

謎のロボットがある。

今にも動きそうだ。

「ガチャガチャガチャ」

後ろを向くとさっきのロボットが…

「ま、まさか」

と思いながらさっきロボットが置いてあった場所を見ると

「な、ないだと」

驚くと

「おいどうしたんだよ」

とじん

「おどろいた？」

とりおんが、これは…

りおんが操っていたロボットみたいだ。

と、すぐそこに石板があった。

「なになに『ブロックの並びは、似た部屋で役立つだろう』なんだこれ？」

と僕が言った。

「ブロックの並びがか、よし、マップにメモしよう」

とりおんが

「りおんは頭いいし、悪戯好きだし、かっこいいし、完璧なんだよなー、いいなー」

とおもっていると、ロボットから鍵が

「もっとこう」

「よし、メモったぞ二階に行こう」

とりおん

「さーいよいよ秘密を暴くときがきたぞ  
と思った。  
胸がわくわくした。」

## 第4章 城の中前編（後書き）

遅れたけどがんばりました

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9581r/>

---

進 ~ヴァンパイアの伝説~

2011年10月8日22時11分発行